

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	ab	b	bc	c	d	e
3 出来形 及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 建築工事	品質管理が優れている	品質管理がbより優れ ている	品質管理がやや優れ ている	品質管理がcより優れ ている	他の評価に該当しない	品質管理がやや劣って いる	品質管理が劣っている
			<p>● 評価対象項目</p> <p>1 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 3 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 4 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 5 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 6 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 7 車体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 8 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 9 その他の工事（車体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 10 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 11 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 12 その他 [理由 :]</p>	<input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法 又は測定値が不適切 であったため、監督 員が文書で改善指示 を行った。				
			<p>● 判断基準</p> <p>評価値が90%以上 ······ a 評価値が80%以上90%未満 ······ ab 評価値が70%以上80%未満 ······ b 評価値が60%以上70%未満 ······ bc 評価値が50%以上60%未満 ······ c 評価値が50%未満 ······ d</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象とする項目のみ選択する。 ② 評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () × 100 </div>	<p>※1 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p> <p>※3 デザインビルト方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は100%とする。</p>				

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	ab	b	bc	c	d	e
3 出来形 及び出来ばえ	II 品質	<input type="checkbox"/> 電気設備工事 受変電設備工事	品質管理が優れている	品質管理がbより優れ ている	品質管理がやや優れ ている	品質管理がcより優れ ている	他の評価に該当しない	品質管理がやや劣って いる	品質管理が劣っている
			<p>● 評価対象項目</p> <p>1 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 3 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 4 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 5 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 6 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 7 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 8 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に、工夫がある。 9 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 10 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 11 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 12 その他 [理由 :]</p>	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

● 判断基準

- 評価値が90%以上 · · · · · a
- 評価値が80%以上90%未満 · · · · ab
- 評価値が70%以上80%未満 · · · · b
- 評価値が60%以上70%未満 · · · · bc
- 評価値が50%以上60%未満 · · · · c
- 評価値が50%未満 · · · · d

① 当該「評価対象項目」のうち、対象とする項目のみ選択する。
 ② 評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。
 ③ 評価値 (%) = 評価対象項目数 () / 評価対象項目数 () × 100

※1 目的物の品質の水準を評価すること。

※2 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3 デザインビルト方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は100%とする。

考査項目別運用表

(検査員)

考 査 項 目 別 運 用 表

(検 査 員)

考査項目	細別	工種	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 評価結果 	<input type="checkbox"/> 上記各項目による評定を行わない場合（評定を行うのが適当でないと考えられる場合）	<p>品質が適切である</p> <p>● 上記の建築工事・電気設備工事・受変電設備工事・暖冷房衛生設備工事・機械設備工事の評価対象項目による評定が適当ではないと考えられる場合（解体のみの工事等）、項目による評定をおこなわず、評定結果を「c」とする</p> <p>1 評価対象項目による評定が適当ではないと考えられる場合</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<p>品質管理がやや劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理が劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d											
3 出来形 及び出来ばえ	III 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 建築工事	出来ばえが優れている	出来ばえが良好である	他の評価に該当しない	出来ばえが劣っている											
			<p>● 評価対象項目</p> <p>1 きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 2 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 3 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 4 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 5 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 6 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 7 保全に配慮した施工がなされている。 8 その他 [理由 :]</p>	<p>評価 該当</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 劣っている												
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	

● 判断基準

評価値が90%以上 · · · · · a

評価値が80%以上90%未満 · · · · b

評価値が80%未満 · · · · c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、対象とする項目のみ選択する。
- ② 評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。
- ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () × 100

※1 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※3 デザインビルト方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

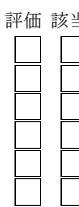
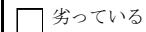
考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
3 出来形 及び出来ばえ	III 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 電気設備工事 受変電設備工事	出来ばえが優れている	出来ばえが良好である	他の評価に該当しない	出来ばえが劣っている
		<p>● 評価対象項目</p> <p>1 きめ細やかな施工がなされている。 2 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 3 機器又はシステムとして、運転状態に正常であり、性能が優れている。 4 環境負荷低減への対策が優れている。 5 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 その他 [理由:]</p> <p>評価結果 []</p> <p>工事比率 []</p> <p><input type="checkbox"/> デザインビルト 方式の場合は<input checked="" type="checkbox"/> を入れ工事比率 を入力して下さい。</p>	<p>評価 該当 []</p> <p>[]</p>	<p>● 判断基準</p> <p>評価値が90%以上 ······ a 評価値が80%以上90%未満 ····· b 評価値が80%未満 ····· c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象とする項目のみ選択する。 ② 評価項目数を母数として計算した比率 (%) 計算の値で評価する。 ③ 評価値 (%) = 該当項目数 () / 評価対象項目数 () × 100</p> <p>※1 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。 ※2 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。 ※3 デザインビルト方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。</p>		

考査項目別運用表

(検査員)

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
3 出来形 及び出来ばえ	III 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備 工事 <input type="checkbox"/> 機械設備工事	a 出来ばえが優れている	b 出来ばえが良好である	c 他の評価に該当しない	d 出来ばえが劣っている
		評価結果 	● 評価対象項目 1 きめ細やかな施工がなされている。 2 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 3 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 4 環境負荷低減への対策が優れている。 5 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 その他 [理由: ] ● 判断基準 評価値が90%以上 ······ a 評価値が80%以上90%未満 ······ b 評価値が80%未満 ······ c	評価 該当 		

① 当該「評価対象項目」のうち、対象とする項目のみ選択する。
 ② 評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() × 100

※1 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※3 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※4 デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考 査 項 目 別 運 用 表

(検 査 員)

考査項目	細別	工種	c	d
3 出来形 及び出来ばえ	III 出来ばえ 評価結果 	<input type="checkbox"/> 上記各項目による評定を行わない場合（評定を行うのが適当でないと考えられる場合）	<p>他の評価に該当しない</p> <p>● 上記の建築工事・電気設備工事・受変電設備工事・暖冷房衛生設備工事・機械設備工事の評価対象項目による評定が適當ではないと考えられる場合（解体のみの工事等）、項目による評定をおこなわず、評定結果を「c」とする</p> <p>1 評価対象項目による評定が適當ではないと考えられる場合</p>	<p>出来ばえが劣っている</p> <p><input type="checkbox"/> 劣っている</p>